

《共通基礎科目 教養教育科目》

科目名	こども学				
担当者氏名	中村 哲也				
授業方法	講義	単位・必選	2単位・選択必修	開講年次・開講期	1年・春期

《授業の概要》

多様な分野の研究の知見を活かしながら、総合的に子ども研究を進めていこうというのが「こども学」である。

この授業では、子どもの気持ちの理解や学級での子どもたち同士のかかわり活動の実践を通して、子どもを理解するとともに、コミュニケーション活動の実践力を高める。

《テキスト》

特になし

《参考図書》

資料を授業時に配布する

《授業の到達目標》

学童期の子どもの発達や行動から、その心理を理解する。また子どもたちを十分に理解してうえで、どのように子どもにかかわっていったらいいかを考えることができるようになる。

そして、子どもたち同士のコミュニケーション活動を実践的に学び、子どもたちがより良いかかわりができるようなコミュニケーション活動を考え、実践できることを目指す。

《授業時間外学習》

学んだことを、ボランティア活動など子どもたちとかかわる場面で積極的に実践すること

《成績評価の方法》

平常点 30% 授業課題 30% 定期テスト 40%

《備考》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	オリエンテーション	こども学とは
2	子ども同士のかかわりづくり実践(1)	構成的グループエンカウンター
3	こどもの気持ちを考えよう(1)	子どもの不適切な行動の意味と対処
4	子ども同士のかかわりづくり実践(2)	構成的グループエンカウンター
5	こどもの気持ちを考えよう(2)	子どもの「言いわけ」についての考え方
6	子ども同士のかかわりづくり実践(3)	構成的グループエンカウンター
7	こどもの気持ちを考えよう(3)	子どもの話の聞き方・傾聴技法について
8	子ども同士のかかわりづくり実践(4)	クラス会議・ソーシャルスキル・プロジェクトアドベンチャー
9	こどもの気持ちを考えよう(4)	子どものやる気と行動について
10	子ども同士のかかわりづくり実践(5)	クラスづくりレクの種類と実践
11	こどもの気持ちを考えよう(5)	親子関係・兄弟関係の影響について
12	遊びの計画と準備	遊びの計画と準備
13	発表	グループごとで自分たちで考えた遊びの発表
14	発表	グループごとで自分たちで考えた遊びの発表
15	まとめ	総括